

ふくおかフィナンシャルグループのお取引先企業の中から、サステナブルファイナンスやSDGsコンサルティングをご利用いただいた企業のサステナビリティの取り組みをご紹介します。

〈今回ご紹介する企業〉

株式会社

雲仙きのこ本舗

代表取締役社長

楠田 喜隆氏

取引店／十八親和銀行 有家支店

雲仙・島原にきのこの産地を
安心・安全なきのこ栽培へのこだわり

全国にきのこの菌床栽培が広まっている
1950年代、九州では難しいと言われていた中で祖父が「こんなに美味しいきのこを皆さまに食べてもらえれば、きっと喜んでいただける」と夢を抱き、雲仙・島原に「きのこの産地」を作りたいと、きのこの菌床栽培に挑戦したことが雲仙きのこ本舗の始まりです。

1957年に南島原市西有家町にて長崎県えのき茸生産組合を設立、長崎県からの指導も受けながらえのき茸の人工栽培の研究を開始しました。1976年には有限会社雲仙きのこ本舗を



当社社員一同

設立し、父が代表者に就任して事業を拡大していきました。

創業当時は菌床栽培の方法が確立しておらず、事業開始から十数年は試行錯誤の繰り返しでした。その甲斐もあつて徐々に栽培するきのこの種類や生産規模を拡大することができ、現在では主力である「えのき茸」を中心に、4種類のきのこを9つの工場にて栽培しています。

体によくておいしい食品づくり
主力商品・養々麺を開発

当社は自社で栽培したきのこを使用した、加工食品の製造・販売にも注力しています。

中でも当社の代表的な商品である「養々麺」はきのこの魅力を手軽に味わえるインスタント麺として、多くの人々に親しまれています。「養々麺」は島原の手延べそうめん職人の手によってつくりあげ



養々麺

られた麺を、独自の特殊技法を用いて無添加の即席麺に仕上げています。北海道産昆布と国産鰯節を入れた合わせだしに自家製の「返し」を加えた醤油で味を調えた本格和風だし、そして自社栽培の自慢のきのこ具材もたっぷり使用し、「簡単で何度食べても飽きない、美味しい」と全国の皆さまから大変ご愛顧いただいています。

さらにきのこ御飯の素やスープ・佃煮など、きのこを活かした加工食品のラインナップも充実しており、贈答用や日常の食卓に幅広く利用いただいています。これらの商品は素材の良さを活かしながら、消費者のライフスタイルに寄り添った「美味養生^{びみょうじょう}」の理念を体现していると自負しています。

食を通じて、 健やかな社会と未来を育む

雲仙きのこ本舗は、単なるきのこの生産者や食品メーカーにとどまらず、「食を通じて人々の健康と幸せに貢献したい」という強い想いを持って事業を展開しています。高齢化や生活習慣病が社会課題となる中で、無添加・無農薬の安心な食品を提供することは、健康寿命の延伸や医療費の

抑制にもつながると考えています。

また、地元の雇用創出や地域資源の活用にも積極的に取り組み、地域社会との共生を大切にしています。今後も自然と調和したものづくりを通じて、持続可能な社会の実現に貢献しながら、全国、そして世界の人々に「美味しさ」と「安心」を届けていくことを目指しています。

雲仙きのこ本舗の挑戦は、これからも続いています。



〈FFG〉ポジティブ・インパクト・ファイナンス実行の証、記念楯を贈呈
(右から楠田社長、十八親和銀行有家支店 土井支店長)

株式会社 雲仙きのこ本舗

■本社所在地：〒859-2203 長崎県南島原市有家町尾上3147

■電話番号：0957-82-0011(代表)

■事業内容：きのこの栽培及び販売、農産物の栽培及び販売、麺類の製造及び販売、農産物の加工及び販売

直営店

■雲か山か愛野店

〒854-0302 長崎県雲仙市愛野町乙5552 TEL/FAX 0957-27-5180

■雲仙きのこ本舗 JR長崎駅店

〒850-0058 長崎市尾上町1-67 長崎街道かもめ市場内 TEL 095-893-5460



FFGでは企業のESG/SDGsの取り組みを支援しています

FFG公式
チャンネルはこちら



ふくおかフィナンシャルグループ
ソリューション事業本部 インダストリーカバレッジグループ
■お問い合わせ：TEL.092-723-2525

サステナビリティに
関することは何でも
ご相談ください

ふくおかフィナンシャルグループのお取引先企業の中から、サステナブルファイナンスやSDGsコンサルティングをご利用いただいた企業のサステナビリティの取り組みをご紹介します。

〈今回ご紹介する企業〉

幸運^{こううん}トラック株式会社

代表取締役社長
馬場^{ばば}邦彦^{くにひこ}氏

取引店／十八親和銀行 竹松支店

地域に根ざして70年

「幸せを運ぶ」物流企業

当社は1953年に長崎県大村市で創業して以来、70年以上にわたり地域とともに成長を続けてきた総合物流企業です。創業当初は個人経営の小規模な運送業からスタートしましたが、時代の変化とともに事業を拡大し、現在は幸運ホールディングスグループとして九州エリアを中心に全国に物流ネットワークを構築しています。

当社の業務は生活雑貨や日用品などの一般貨物、精密機器や医療機器などの貨物輸送を中心としています。グループ体制の強みを活かして輸送業務にとどまらない多角的なサービスの

提供が可能となっています。

質の高い輸送サービスを提供 ISO9001認証取得

当社は、「安全」かつ「迅速・確実・丁寧」な輸送サービスの提供のため、ISO9001認証を取得し安全輸送の体制整備に注力しています。

保有する全車両にはドライブレコーダーとデジタコ(クラウド型運行管理装置)を導入し、運転状況の可視化に取り組むほか、定期的な安全講習や運転技術研修を通じてドライバーのスキル向上に努めています。

また、当社内には車両整備部を保有しています。ドライバーと各装備ごとの専門家が日常的に車両点検を行い故障の予防に努めることで、2023年度から2年連続で重大事故件数ゼロを維持しています。

環境と調和した事業活動の実践 持続可能な物流を目指す

日本のCO₂排出量のうち、運輸部門からの排出量は2割弱程度を占めています。

今後はサブライチエーン全体で蓄積された運行データを分析して配送計画の自動化や積載率を向上させる動きが活発化しCO₂



新車トレーラーと社屋

排出量の削減に向けた活動が加速していくものと考えています。

当社は、グリーン経営認証、エコアクション21認証を取得し環境経営方針を策定しています。具体的な施策として、輸送効率の向上のため大型車両からトレーラーへの切り替えや、輸送の際にフエリーを活用するモーダルシフトの推進、ハイブリッド車の導入など環境に配慮した取り組みを積極的に行っています。また、社員一丸となって環境課題の改善に取り組むべく、エコドライブ教育などの社員教育を実施し、日常業務で生じる環境課題に対して個々人がもつべき意識の醸成に努めています。

独自の発想と感性、熱き開拓精神で 選ばれ続ける企業へ 地域社会の未来を支える存在

当社は、「人と人」「物と物」「地域と地域」をつなぐ輸送サービスを通じて、物流業界の発展と地域社会への貢献に努めてまいりました。大切な荷物を迅速かつ確実にお届けすることはもちろん、お客さまの想いを届けることが私たちの使命であり誇りです。



〈FFG〉ポジティブ・インパクト・ファイナンス実行の証、記念楯を贈呈
(右から藤野副社長、馬場社長、十八親和銀行竹松支店 柳本支店長)

近年、物流業界では人手不足や長時間労働といった課題に直面しています。当社はそれを変革のチャンスと捉え、デジタル技術の活用や人材育成を通じてお客さまの信頼に応え、社員一人ひとりが誇りをもって働ける企業にしたいと考えています。当社はこれからも時代の変化に柔軟に対応しながら信頼と安心をお届けし、「幸せを運ぶ」企業として地域社会の未来を牽引してまいります。

幸運トラック 株式会社

■本社所在地：〒856-0806 長崎県大村市富の原2丁目595番地1

■電話番号：0957-55-5800

■事業内容：一般貨物自動車運送事業、第一種貨物自動車利用運送事業、第二種貨物利用運送事業 他

■関連会社：幸運ホールディングス株式会社、アヤカエクスプレス株式会社、有限会社長崎諏訪運輸
有限会社宝盛運輸、島鉄観光株式会社、アヤカ自動車株式会社、幸運ファーム株式会社



FFGでは企業のESG/SDGsの取り組みを支援しています

FFG公式
チャンネルはこちら



ふくおかフィナンシャルグループ
ソリューション事業本部 インダストリーカバレッジグループ
■お問い合わせ：TEL.092-723-2525

サステナビリティに
関することは何でも
ご相談ください

ふくおかフィナンシャルグループのお取引先企業の中から、サステナブルファイナンスやSDGsコンサルティングをご利用いただいた企業のサステナビリティの取り組みをご紹介します。

〈今回ご紹介する企業〉

株式会社 ENTOWA

代表取締役社長

そえ じま たかし

副島 孝嗣氏

取引店／十八親和銀行 思案橋支店

誰もが自分らしく
生活できる社会へ
今後の日本を担う介護事業

当社は1998年に創業した介護・福祉事業者です。長崎県内のユニバーサルデザインを基とした11の施設を拠点に、居宅介護を中心とした9つの関連事業を展開しています。

当社では「自由・平等・博愛・共生のノーマライゼーションの精神」を理念に、地域に根差したサービス提供を行っています。ノーマライゼーションとは、障害や高齢などの理由に関係なく、すべての人が地域社会の中で、他の人と同じようにあたりまえに生活できる社会にするという考え方

です。この理念を実践し、誰もが自分らしく暮らせる社会の実現を目指しています。

利用者の「個」を大切にし、
地域とつくる福祉の輪

当社が何よりも大切にしているのは、利用者さまの「個」を尊重し、生活の質を高めることです。

人生の価値観や背景、求めるものは人それぞれです。だからこそ、画一的なケアではなく、一人ひとりに寄り添ったオーダーメイドなサービスの提供が重要であると考えています。担当するスタッフは専門的な知識を活かし、利用者さまやその家族との信頼関係を築きながら、日々のケアに

取り組んでいます。さらに、地域の医療機関や行政などとも連携した介護予防教室や出前講座の開催を通じて、地域の皆さまとともに福祉の輪を広げていく活動も積極的に行っています。



居宅介護支援事業所(メディカルネットワーク白木)

新拠点を開設
世代を超えたサービスを提供
ぬくもりのある事業所を目指す

2025年5月、長与地区に高齢者デイサービス、放課後デイサービス、居宅介護支援、訪問介護の拠点を集約した「ENTOWA長与ケア

センター」をオープンしました。各分野の集約によって社内連携が強化され、子どもから高齢者まで幅広い世代に切れ目のないサービス提供を行うことを目指しています。利用者さまはもちろんですが、社員同士も互いを思いやり自然に支えあえるようなぬくもりのある事業所をつくることで、当社に関わるすべての人々にとって安心できる居場所になると信じています。

**社員を大切にし、
社会を少しでもよくしたい
誰もが安心して暮らせる未来へ**

近年、介護業界に限らずあらゆる業界で人手不足が深刻な課題となっています。当社では優先して取り組むべき4つの重要課題として、「社員を大切にする」「常に前向きに物事を考える」「継続は力なり」「社会を少しでもより良い方向へ」を掲げています。その中でも、「社員を大切にすること」が最も重要であると捉えており、多様化する労働条件にも柔軟に対応できるよう働きやすい職場環境づくりに取り組んでいます。社員が生き活きと誇りとやりがいをもって働き、日々成長できる風土こそが利用者さまへの

サービスの質や満足度の向上に繋がるものと考えています。

創業当時より人との出会いや縁を大切にし、将来を担う次世代に少しでもいいかたちで社会を残したいとの思いで邁進してきました。今後も、地域に根ざした福祉の担い手として利用者さまとその家族、地域社会に寄り添い、自分らしさを最大限引き出すために身近にできる小さなことから取り組んでまいります。



〈FFG〉ポジティブ・インパクト・ファイナンス実行の証、記念楯を贈呈
(右から副島社長、十八親和銀行思案橋支店 山口支店長)

株式会社 ENTOWA

■本社所在地：〒850-0873 長崎市諏訪町6番7号

■電話番号：095-823-3230

■事業内容：居宅介護事業、人材派遣事業、通所介護事業、訪問介護事業、高齢者住宅事業、
小規模多機能型居宅介護事業、福祉用具事業、地域密着型通所介護事業、放課後等デイサービス

■登録制度・認定：長崎県SDGs登録制度、長崎うれしかハート事業所(NIはーと)認定



FFGでは企業のESG/SDGsの取り組みを支援しています

FFG公式
チャンネルはこちら



ふくおかフィナンシャルグループ
ソリューション事業本部 インダストリーカバレッジグループ
■お問い合わせ：TEL.092-723-2525

サステナビリティに
関することは何でも
ご相談ください